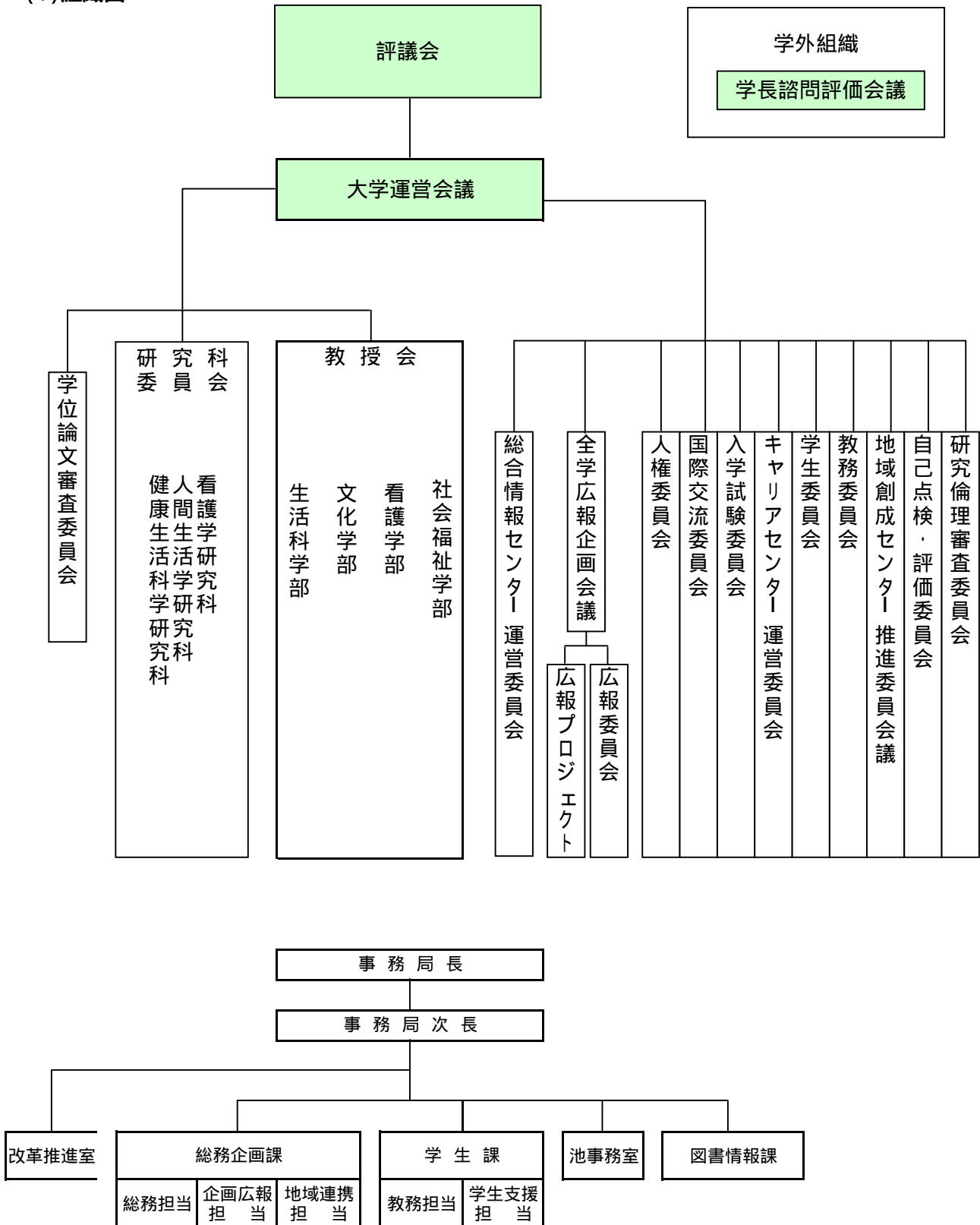


### 3 組織及び教職員

1 組織 (平成19年度)

(1) 組織図



(2)教職員構成

(平成19年4月1日現在)

区分	教 員								事 務 局 職 員				合 計	
	学 長	副 学 長	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	計	局 長	事 務 局 職 員	そ の 他	計		
現 員	1	0	40	21	17	7	6	92	1	30	2	33	125	
内 訳	学 長	1						1	/					
	生活科学部			13	5	4	0	6						28
	文化学部			11	6	4	0	0						21
	看護学部			11	7	6	6	0						30
	社会福祉学部			5	3	3	1	0						12

(3)平成19年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計
学長	1						1
生活科学部		0	0	0	0	0	0
文化学部		0	0	1	0	0	1
看護学部		0	0	2	2	0	4
社会福祉学部		0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	0	3	2	0	6

(4)評 議 員

(平成19年4月12日現在)

	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
評 議 員	学 長	山根 洋右	看護学研究科長	森下 利子	生活科学部教授	大村 誠
	生活科学部長	一色 健司	人間生活学研究科長	齋藤 信也	文化学部教授	青木 晴男
	文化学部長	水谷 洋一	学生部長	井本 正人	看護学部教授	藤田 佐和
	看護学部長	野嶋 佐由美	総合情報センター長	山田 覚	社会福祉学部教授	川崎 育郎
	社会福祉学部長	前山 智	地域創成センター長	佐藤 厚	学長特命広報担当	清原 泰治
	大学院課程長 (健康生活科学研究科長)	荻沼 一男	教務部長	芝田 不比人	事務局長	櫻谷 幸男

( 運営会議メンバー )

## (5)学長諮問評価会議

(平成19年7月25日現在)

	氏名	役職等	氏名	役職等
学 長 諮 問 評 価 会 議	青木 章泰	四国銀行頭取	西山 昌男	高知商工会議所会頭 高知女子大学後援会会長
	岡崎 誠也	高知市長、高知県市長会会長	畠中 智子	高知のまちづくりを考える会代表
	下田 智久	(財)ヒューマンサイエンス振興財団理事 会長	福長 秀彦	NHK高知放送局局長
	瀬戸山 元一	同志社大学医療政策経営研究 センター チェア・プロフェッサー	藤戸 謙吾	(株)高知新聞社代表取締役社長
	宅見 美佐子	しらすぎ会会長	宮原 伸二	神戸親和女子大学教授
	西垣 克	静岡県立大学学長	和田 攻	東京大学名誉教授

## 2 教 員(平成19年度末)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	山根 洋右	1939	鳥取大学大学院医学研究科 修了	医学博士 (鳥取大学)		

## 【学 部】(平成19年度末)

### ○生活科学部生活デザイン学科

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究科 博士課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	生活経営学, 生活経済学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通</li> <li>・生活者サイドからの地域づくり論</li> <li>・平等の経済学的研究</li> </ul>
教 授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究科 博士後期課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	住居学, 居住地計画論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水切り瓦・土佐漆喰と左官職</li> <li>・住まい・まち・環境教育と協働教育</li> <li>・住宅・住様式の地域性</li> <li>・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン</li> <li>・住民主体のまちづくりとまちづくり学習</li> </ul>
教 授	松本 由香	1959	奈良女子大学大学院人間文化研究科 博士後期課程修了	博士(学術) (奈良女子大学)	衣生活学, ユニバーサルデザイン基礎論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジアおよび日本の現代ファッションと伝統染織文化、ユニバーサルファッションに関する研究</li> </ul>
准教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学研究科 博士課程修了	工学博士 (東京工業大学)	被服材料学, 生活材料物理化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料の分光学的キャラクターゼーション</li> </ul>
准教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科学研究科 博士後期課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画</li> <li>・歴史的建造物の復元に関する調査研究</li> <li>・大阪の都市空間に関する住居史的・都市的研究</li> </ul>
講 師	川口 順子	1948	九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科 芸術工学専攻博士課程修了	博士(芸術工学) (九州大学)	アパレルデザイン学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の色彩弁別能力に関する研究</li> <li>・虹彩色の違いが色の見えに及ぼす影響について</li> <li>・高齢者のための色彩計画・色彩のユニバーサルデザインに関する研究</li> <li>・植物の天然色素の染色性に関する研究</li> </ul>

○生活科学部健康栄養学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	佐藤 厚	1948	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	生化学、健康栄養学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液透析に伴うアミロイドーシス発症の生化学的機序解明</li> <li>・ヒト唾液を用いた糖尿病早期発見のための指標開発</li> <li>・生活習慣病の発症予防のための行動変容に関する研究</li> </ul>
教授	川村 美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科中途退学	農学博士 (東北大学)	健康科学論、応用栄養学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食環境と脳機能</li> <li>・微量栄養素と栄養修飾</li> <li>・生活習慣病と食生活スタイル</li> </ul>
教授	笠原 賀子	1955	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	栄養教育論、学校栄養指導論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養・食教育の方法論に関する研究</li> <li>・コーチングの栄養指導への応用に関する研究</li> <li>・子どもの栄養・食生活に関する研究</li> <li>・栄養士・管理栄養士の養成に関する基礎的研究</li> </ul>
教授	野並 芳樹	1951	山口大学医学部医学科卒業	医学博士 (山口大学)	臨床病態学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種病態と抗酸化力との関連の解明</li> <li>・一酸化窒素と血管内皮作用との関連の解明</li> <li>・免疫栄養 (Immunonutrition) に関する効能の解明・製品開発</li> <li>・食飲料品の抗酸化力に関する研究—材料比較、調理法の開発</li> </ul>
教授	渡邊 浩幸	1960	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義</li> <li>・栄養機能探索</li> <li>・生体内メイラード反応</li> </ul>
准教授	佐藤 之紀	1961	東京大学大学院博士課程中途退学	博士(学術) (奈良女子大学)	食品の物性と機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品と水との関わり</li> <li>・糖水溶液中の高分子間相互作用の解析</li> </ul>
准教授	草間 かおる (2007年4月30日退職)	1968	徳島大学大学院栄養学研究科博士後期課程単位取得修了	栄養学博士 (徳島大学)	公衆栄養学、地域保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養調査とその評価に関する研究</li> <li>・妊婦・授乳婦における栄養状況に関する研究</li> <li>・カンボジア・ベトナムにおける栄養評価法の検討</li> </ul>
講師	西岡 道子	1969	高知大学大学院農学研究科修士課程終了	修士(農学) (高知大学)	調理科学、調理学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚介類エキス及び魚肉加工品のビタミンB<sub>12</sub>含量と栄養特性</li> <li>・各種加熱調理における栄養成分の変化について</li> <li>・めふんを利用するための料理の検討</li> </ul>
講師	松井 慶子	1943	相模女子大学短期大学部家政科栄養コース卒業		臨床栄養学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若年女性の多周波数生体電気インピーダンス法による身体組成成分評価</li> <li>・糖尿病療養指導教育介入の評価</li> <li>・医療施設における嚥下困難・障害食の客観的評価と検証、食品の物性と食事形態への対応</li> </ul>
講師	高橋 孝子	1966	女子栄養大学大学院栄養学研究科修士課程修了	栄養学修士 (女子栄養大学)	給食経営管理論、調理学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食経営管理領域における管理栄養士の業務分析</li> <li>・メタボリックシンドローム予防のためのエネルギー摂取量の三食配分比率の検討</li> </ul>
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		基礎食品学実験、解剖生理学実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の機能性評価について</li> </ul>

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、食品学実験	・土佐の伝統食
助手	佐野 尚美	1980	広島大学大学院理学研究科博士後期課程生物科学専攻修了	博士(理学) (広島大学)	栄養教育論実習、地域保健実習、地域保健臨床実習	・児童の生活習慣及び食生活に関する研究
助手	小場 美穂	1978	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科修士課程修了	修士(臨床栄養学) (川崎医療福祉大学)	給食経営管理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食従事者由来手指付着菌による二次汚染について</li> <li>・給食経営管理実習における衛生教育の方法と指導効果について</li> <li>・食品摂取頻度・摂取量における季節変動及び地域間変動について</li> </ul>
助手	古川 弘子	1980	徳島大学大学院栄養生命科学研究科人間栄養学専攻博士前期課程修了	修士(栄養学) (徳島大学)	臨床栄養学実習、食品衛生学実験	・病院で提供されている嚥下食の客観的評価と検証

○生活科学部環境理学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	環境物質学概論, 環境 化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明</li> <li>・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発</li> </ul>
教授	大久保 茂男	1946	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング通論, 計算機科学概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算機によるエアリー構造の研究</li> </ul>
教授	荻沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科 博士課程退学	理学博士 (広島大学)	環境生物学, 生命史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国東南部から琉球孤島嶼系における植物の多様性形成機構の解析</li> <li>・土壌等の生育環境異質性に起因した植物の種内分化機構の解析</li> <li>・分子情報に基づくモクレン目とキントラノウ目の染色体進化の研究</li> </ul>
教授	谷本 真二	1950	大阪大学基礎工学部研究科 博士課程退学	工学博士 (大阪大学)	数理統計学, 線型代数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク上の感染の広がり、非線形なシステムの解析と最適化</li> </ul>
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地球変動学, 地学基礎 実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー (SAR) の応用</li> <li>・地殻変動の観測的研究</li> <li>・地形情報の工学的応用</li> </ul>
准教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究 科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論, 量子物理 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを用いた物理学の教材開発</li> <li>・軽い核の構造解析</li> </ul>
助手	堀内 和美	1947	高知女子大学家政学部生活 理学科卒業		化学基礎実験, 生物学 基礎実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県宿毛市沖ノ島の植物</li> <li>・アザミ属およびヒヨドリバナ属の分類学的研究</li> </ul>
助手	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング実習, データ処理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・核力と量子色力学 (QCD)、計算機物理</li> </ul>

○文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H. ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムの視点からも同作家の特質を吟味する。
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究
教授	山根 久之助	1943	早稲田大学大学院英文学専攻	文学修士 (早稲田大学)	近代イギリス文学演習	T. ハーディにおける「笑い」、賢治とハーディ
教授	水谷 洋一	1944	神戸市外国語大学大学院修士課程修了	文学修士 (神戸市外国語大学)	英語学	中世英国ロマンスの研究、言語とジェンダー
教授	北川 明	1945	広島大学大学院教育研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (広島大学)	教育原理	アイデンティティーについて
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	文学博士 (早稲田大学)	日本近世文学講読	近世文学・演劇に見る表現技法としての「やつし」、俄を中心とした芸能文化論
教授	芝田 不比人	1948	広島大学大学院教育学研究科学習心理学専攻修士課程修了	文学修士 (広島大学)	発達心理学	幼児放送教育の実践的研究
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	チャーサーの『カンタベリー物語』、中世ヨーロッパのキリスト教文化、大学生向けのキャリア教育
教授	松本 茂章	1956	同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程(前期課程)	修士(政策科学) (同志社大学)	文化政策論、まちづくり政策論	官民協働の地域経営、地域ガバナンスと文化施設、自治体文化政策、指定管理者制度、わが国の歌劇史
教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程修了	体育学修士 (筑波大学)	土佐地域文化研究(スポーツ)	戦後復興期における高知県のスポーツに関する歴史的研究 中山間地域における介護予防を目的とする総合型地域スポーツクラブの研究 グリーン・ツーリズム学習における知の形態と生きる力ー高知県四万十川流域を事例にー
教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (国学院大学)	平安朝文学演習	古事記、土佐日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
准教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学研究科法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	表現の自由、選挙法
准教授	アイズ・アイズマンガー	1966	Natal大学大学院心理学研究科修士課程修了	M. A (Natal大学)	異文化コミュニケーション論	Quantitative Methods、Factor Analysis、Instrumentation、Psychometric Validity



職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論講読	東アジアにおける地域言語（日本語諸方言・アイヌ語・琉球語）の文化環境言語学的研究
准教授	高岡 弘幸	1960	大阪大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (大阪大学)	文化人類学演習	日本各地の妖怪・怪異の比較研究、アジア諸都市の現代文化の比較研究
准教授	五百蔵 高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
准教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
講師	長妻 由里子	1968	筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科単位取得退学	文学修士 (筑波大学)	ジェンダー論演習	ペリーのアメリカにおける身体表象とジェンダー
講師	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生（とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて）
講師	マイケル・ジョン・ペインター	1966	オークランド大学大学院	修士（英語教授法） (オークランド大学)	外国語教育	Lexical Analysis
講師	吉川 孝	1974	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士（哲学） (慶應義塾大学)	哲学	ミュンヘン・ゲッティンゲン学派の実践哲学

○看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	野嶋 佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士 (カリフォルニア大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士 (東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と統計、看護サービスの質の向上と安定、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	齋藤 信也	1958	岡山大学大学院医学研究科修了	医学博士 (岡山大学)	専門基礎医学	在宅緩和ケアシステムの構築、がん医療における医療費の自己負担の実態、緩和医療教育プログラムの開発、地域医療における医療ソーシャルワーカー (MSW) の役割
教授	鈴木 志津枝	1953	オレゴンヘルスサイエンス大学看護学部博士課程修了	看護学博士 (オレゴンヘルスサイエンス大学)	慢性期看護学	在宅ターミナルケアに関する地域ネットワークシステムモデルの開発、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床-研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士 (三重大学)	急性期看護学	わが国のがん患者に対するリラクゼーション介入研究の検討と課題、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程修了	看護学博士 (聖路加看護大学)	慢性期看護学	がん体験者の折り合いをつける力に着眼した長期的適応を促す看護援助プログラムの開発
教授	時長 美希	1957	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	地域看護学	地域看護学領域で活用されている看護介入に関する研究
教授	谷脇 文子	1950	香川医科大学医学研究科修士課程看護学専攻	医学修士 (香川医科大学)	看護管理学	看護師の臨床実践能力の習得に関する研究、看護職の継続教育、災害看護
教授	粕田 孝行	1950	名古屋保健衛生大学看護学科修了		精神看護学	境界性人格障害の理解と看護アプローチ
教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント
准教授	益守 かづき	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	小児看護学	慢性の経過をたどる子どものヘルスプロモーション、病気をかかえた子どもの家族の医療への参画、病気をかかえた子どもの家族への看護ケア
准教授	竹崎 久美子	1960	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、小規模デイサービスの場づくりとケア効果、高齢者の体型と歩行パターンに応じた生活行動範囲回復のためのセルフケアプログラム開発

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	老人看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、災害看護支援ネットワークに関する研究
准教授	松本 鈴子	1959	広島大学大学院医学系研究科博士後期保健学専攻(単位取得満期退学)	保健学博士(広島大学)	母性看護学	出産に伴う母親の心理状態に関する研究
准教授	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士(千葉大学)	急性期看護学	クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術の探究、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究
准教授	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士課程修了	看護学博士(高知女子大学)	基礎看護学	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリア
准教授	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	地域看護学	人工呼吸器装着の在宅療養者と家族への看護、介護負担の大きい家族へのレスパイトケア、小規模多機能型事業(通所看護等)のシステム構築、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
講師	青本 さとみ	1963	聖路加看護大学大学院修士課程修了	看護学修士(聖路加看護大学)	精神看護学	ダンスセラピーや集団への介入
講師	瓜生 浩子	1969	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	基礎看護学	患者と家族の間に生じる認知的不協和を緩和するためのケアガイドラインの作成、障害を持ちながら急性期病院を退院する患者とその家族の退院準備性を高める看護ケア
講師	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究科博士前期課程修了	保健学修士(広島大学)	小児看護学	「NICUを退院した子ども・家族のエンパワメントを支援するガイドライン」の開発、家族の看護者に対する『交渉』を支援する看護介入の開発、乳児期の子どもを育てる親を育児困難感から開放するコミュニケーション技術の開発
講師	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	母性看護学	母乳育児の支援、育児困難に関する研究
講師	三浦 かず子	1954	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	慢性期看護学	患者満足をもたらす看護ケアサービスの質の改善に関する研究
講師	山中 福子	1963	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	看護管理学	在宅での療養生活を支援するためのケアシステムに関する研究
助教	池田 貴子	1970	県立長崎シーボルト大学大学院	看護学修士(長崎シーボルト大学)	精神看護学	慢性精神障害者の社会支援・対処行動・QOLの関係に関する研究、小学校高学年児童のストレス対処行動・心身症状に関する研究、慢性精神障害者のセルフケア能力に関する研究
助教	井上 正隆	1978	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	看護管理学	看護サービスにおける患者・看護師の満足の構造分析、看護・医療サービス分野におけるCRM(Customer Relationship Management)戦略

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	水津 朋子	1975	神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程終了	看護学修士 (神戸市看護大学)	慢性看護学	脳卒中患者とその家族への在宅看護支援モデルの開発
助教	平原 直子	1974	東海大学大学院健康科学研究科修士課程看護学専攻	看護学修士 (東海大学)	基礎看護学	クリティカルケアにおける意識障害患者の家族に対する看護ケアに関する研究
助教	中河 亜希	1969	佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程修了	看護学修士 (佐賀大学)	母性看護学	産後女性の母娘関係と育児・家族サポートに関する研究
助教	升田 茂章	1975	神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程終了	看護学修士 (神戸市看護大学)	基礎看護学	疼痛緩和への看護技術の効果に関する研究、看護ケアによって及ぼされる生体の自律神経系の変化に関する研究

○社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科修士課程修了	博士(工学) (東北大学)	福祉情報演習	情報教育、X線吸収微細構造による表面構造解析
教授	川崎 育郎	1944	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	臨床心理学	障害のある子どもや不適応な状態に陥った子どもへの援助と家族への援助
教授	住友 雄資	1961	北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士後期課程修了	博士(臨床福祉学) (北海道医療大学)	社会福祉援助技術総論	精神障害者の地域生活支援
教授	田中 きよむ	1962	京都大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	社会保障論Ⅰ・社会保障論Ⅱ	福祉制度の公共性と持続可能性の両立に向けたシステム研究、地域福祉(活動)計画における住民参加型まちづくりの形成要因、アマルティア・センの福祉経済理論と人間発達の社会指標化
教授	宮上 多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	介護概論	家族の認知症介護実践力向上に関する研究、認知症介護実践力の構造と変化に関する研究
准教授	玉里 恵美子	1965	龍谷大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期課程満期退学	博士(社会学) (龍谷大学)	家族社会学	過疎地域の活性化、過疎地域の高齢者問題と地域福祉
准教授	吉野 由美子	1947	日本女子大学大学院文学研究科博士前期課程修了	社会学修士 (日本女子大学)	障害者福祉論	中途視覚障害者のリハビリテーションシステムの確立と方法論の研究、ロービジョンケアシステムの確立方法論について、障害者への情報提供・相談支援窓口の確立について
准教授	長澤 紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉サービスの評価・行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)政策の保健医療福祉分野への適用、保健医療福祉分野におけるガバナンスと住民・利用者の意思決定への参加
講師	鈴木 孝典	1974	大正大学大学院文学研究科修士課程社会福祉学専攻修了	修士(文学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者地域生活支援サービスにおけるリスク・アナリシス、自殺未遂者に対する社会的支援に関する研究
講師	西内 章	1972	龍谷大学大学院社会学研究科修士課程修了	社会福祉学修士 (龍谷大学)	社会福祉技術演習Ⅰ	高齢者生活支援におけるソーシャルワーカーのディレンマについて
講師	西梅 幸治	1978	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	地域福祉論・社会福祉援助技術各論	ソーシャルワークにおけるエンパワーメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
助教	新藤 こずえ	1978	北海道大学大学院教育学研究科修士課程修了	修士(教育学) (北海道大学)	障害者福祉論・NPO論	障害のある若者の自立

## 【大学院】(平成19年度末)

## ○看護学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
—	教授	森下利子	がん患者看護展開論、成人看護ケア研究、臨床看護学研究方法Ⅰ・Ⅱ
—	教授	野嶋佐由美	看護研究と実践、家族看護論、家族看護援助論、家族看護学研究方法
—	教授	中野綾美	小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論Ⅰ・Ⅱ
—	教授	粕田孝行	精神看護対象論、精神看護方法論Ⅰ・Ⅱ、精神看護論
—	教授	山田 覚	看護管理論、システム経営管理論、看護サービス管理論
—	教授	鈴木志津枝	がん看護論、看護理論と実践、がん患者看護展開論、がん看護学実践演習
—	教授	藤田佐和	慢性看護論、慢性看護対象論、看護倫理、がん看護対象論
—	教授	谷脇文子	看護管理論、看護管理展開論、看護サービス管理論
—	教授	時長美希	地域看護論、地域看護展開論Ⅰ・Ⅱ、在宅ケアシステム論・地域看護学研究演習
—	教授	長戸和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケアの開発、家族看護学実践演習
—	教授	齋藤信也	フィジカルアセスメント特論、病態生理学
—	准教授	益守かづき	小児看護対象論、小児看護方法論Ⅱ、小児看護学実践演習
—	准教授	森下安子	在宅老人看護論、在宅看護展開論、老人看護学実践演習
—	准教授	竹崎久美子	老人看護論、老人看護展開論、在宅看護展開論、老人看護学実践演習
—	准教授	大川宣容	がん看護学実践演習
—	准教授	池添志乃	家族看護学実践演習
—	准教授	川上理子	地域看護学実践演習
—	講師	青本さとみ	精神看護方法論Ⅰ、精神看護学実践演習

## ○人間生活学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
生活	教授	荻沼一男	人間生活健康情報論、環境生態論、課題研究演習
生活	教授	佐藤 厚	人間生活健康情報論、人間栄養学Ⅰ、課題研究演習
生活	教授	川村美笑子	人間生活論演習Ⅰ、人間栄養論Ⅱ、課題研究演習
生活	教授	宇野浩三	住環境論、課題研究演習
生活	教授	一色健司	環境解析論Ⅰ、課題研究演習
生活	教授	大村 誠	環境解析論Ⅱ、課題研究演習
生活	教授	笠原賀子	栄養教育特論、課題研究演習
生活	教授	渡邊浩幸	食品総合科学論、人間生活論演習Ⅰ
生活	教授	松本由香	衣生活論
生活	准教授	三浦要一	人間生活福祉政策論、住生活論、課題研究演習
福祉	教授	齋藤信也	人間生活論演習Ⅱ、臨床福祉論、課題研究演習
福祉	教授	住友雄資	人間生活論演習Ⅱ、スーパービジョン論、課題研究演習



領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	田中 きよむ	人間生活福祉政策論、福祉行財政論、課題研究演習
福祉	教授	宮上 多加子	人間生活論演習Ⅱ、介護福祉論、課題研究演習
福祉	准教授	長澤 紀美子	人間生活福祉政策論、国際福祉政策論、課題研究演習
福祉	講師	西内 章	人間生活論演習Ⅱ、ソーシャルワーク論
文化	教授	佐藤 恵里	人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ、地域文化論Ⅰ、課題研究演習
文化	教授	青木 晴男	英米文化論Ⅰ、課題研究演習
文化	教授	北川 明	人間生活健康情報論、課題研究演習
文化	教授	松本 茂章	特別講義Ⅲ(文化政策論)、人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ
文化	教授	東原 伸明	日本文化論Ⅰ
文化	教授	芋生 裕信	日本文化論Ⅱ、課題研究演習
文化	教授	水谷 洋一	英米文化論Ⅱ、課題研究演習
文化	准教授	高岡 弘幸	人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ、特別講義Ⅲ(文化政策論)、課題研究演習
共通	教授	井本 正人	特別講義Ⅳ(生活環境論)
共通	教授	前山 智	特別講義Ⅴ(データ解析論)
共通	教授	谷本 真二	特別講義Ⅴ(データ解析論)
生活	准教授	團野 哲也	特別講義Ⅳ(生活環境論)

### ○健康生活科学研究科<博士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤 恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋 佐由美	家族看護論、看護学特別研究
看護	教授	鈴木 志津枝	がん看護論
看護	教授	山田 覚	システム経営論、看護学特別研究
看護	教授	中野 綾美	小児看護論、看護学特別研究
看護	教授	森下 利子	成人看護論、看護学特別研究
看護	教授	藤田 佐和	慢性看護論、看護学特別研究
生活	教授	佐藤 厚	生活科学特別研究、臨床栄養論
生活	教授	川村 美笑子	生活科学特別研究、栄養生理論
生活	教授	荻沼 一男	生活科学特別研究、環境生態論
生活	教授	宇野 浩三	生活科学特別研究、居住環境論
生活	教授	大村 誠	生活科学特別研究、地球環境解析論
福祉	教授	齋藤 信也	社会福祉学特別研究、臨床福祉論
福祉	教授	住友 雄資	社会福祉学特別研究、精神障害者福祉論

## 【非常勤講師】 (平成19年4月1日現在)

		氏 名	専門分野(担当科目)	
生活デザイン学科	生活デザイン学科	上 田 堯 世	住居管理論	
		石 田 秀 樹	住居環境・設備学	
		太 田 憲 男	住居設計実習Ⅲ	
		小 澤 道 紀	マーケティング論	
		金 平 克 也	生活法学	
		桑 村 佐和子	生涯発達論	
		末 田 光 一	色彩学	
		高 木 和 久	情報科学演習Ⅰ・Ⅱ	
		寺 内 アヤ子	被服学実習Ⅱ	
		徳 弘 忠 純	住居法規	
		西 森 啓 史	インテリアデザイン論	
		原 絢 子	家庭機械・家庭電気	
		丸 井 一 郎	コミュニケーション論	
		水 谷 由美子	ファッションビジネス論	
		山 本 修	ハウジング論	
	生活科学部	健康栄養学科	網師本 真 季	こころと身体活動
			河 合 洋 見	大量調理論
			後 藤 昌 弘	食品の消費と流通
			田 口 徹 也	健康管理論
			田 中 弘 之	運動生理学
			谷 木 利 勝	臨床生理学
			西 村 直 己	人間病態論
		環境理学科	甲 藤 温 子	学校栄養指導論Ⅰ・Ⅱ
			有 安 日出子	学校栄養指導論Ⅱ
			石 川 慎 吾	生態学
			岩 崎 望	臨海実習
			岡 田 昌 久	環境生物学実験
			酒 井 敏	流体地球科学
			関 伸 吾	環境保全学
			種 田 耕 二	環境生物学実験
	文化学部	文化学部	塚 本 修	気象学
			西 山 孝	地球エネルギー論
			原 絢 子	物性科学
			藤 山 亮 治	環境有機化学
			北 條 正 司	環境分析化学
			町 田 吉 彦	環境生物学実験
松 岡 達 臣			情報生理学	
峯 一 朗			生殖生物学	
安 田 尚 登			古環境学	
安 藤 恵 崇			比較宗教学	
今 井 多衣子			日本語教授法	
内 田 洋 子			NPO論	
大 野 定 男			書道	
坂 本 正 夫			土佐地域文化研究(民俗)	
遠 山 仁	新聞論			
中 島 久 枝	比較文化論			
半 田 雅 典	NPO論			
廣 田 佳 久	考古学			
福 島 尚	日本文学講読(古典)			



	氏 名	専門分野(担当科目)
文化学部	堀 見 麻保郎	新聞論
	松 吉 明 子	英語言語文化論講読 I A
	宮 村 憲 章	新聞論
	森 沢 孝 道	新聞論
	柳 川 平太郎	西洋史
看護学部	山 岡 匡	情報処理演習
	秋 丸 国 広	公衆衛生学
	家 保 英 隆	保健統計
	上 村 由 樹	病態と治療 I
	大 野 直 幹	小児と疾患
	大 畑 雅 典	病態と治療 I
	岡 田 暉 彦	人体のしくみ I-A、人体のしくみ I-B
	岡 林 孝 弘	病態と治療 II
	岡 部 学	病態と治療 II
	奥 谷 文 乃	人体のしくみ II-A、人体のしくみ II-B
	菅 野 尚	病態と治療 I
	尾 崎 和 秀	病態と治療 II
	片 岡 功 一	小児と疾患
	上 村 直 人	心のしくみ
	吉 川 清 志	小児と疾患
	小 林 誠	病態と治療 I
	西 原 利 治	病態と治療 I
	佐々木 剛	小児と疾患
	佐 藤 純 一	生命の科学と倫理
	澤 田 健	心のしくみ
	渋谷 祐 一	病態と治療 II
	清 水 孝 洋	薬理学
	堀 見 忠 司	医療と経営
	高 橋 章 仁	小児と疾患
	田 上 豊 資	看護と政策
	田 口 徹 也	疫学
	竹 内 啓 晃	微生物学
	田 村 耕 三	病態と治療 II
	土 山 芳 徳	病態と治療 I
	手 島 恵	看護学の動向と課題
	那 須 良 次	病態と治療 II
	西 内 律 雄	小児と疾患
	西 岡 豊	病態と治療 II
	濱 田 円	病態と治療 II
	古 野 貴 志	病態と治療 I
	八 木 文 雄	行動科学
	宮 澤 真 理	小児と疾患
	明 神 和 広	心のしくみ
	森 岡 信 之	母性学
	森 本 雅 徳	病態と治療 II
	安 田 誠 史	健康管理論
富 川 順 子	精神看護学	
社会福祉学部	今 西 邦 之	医療ソーシャルワーク論
	澤 田 敬	子育て支援論
	杉 本 雅 史	精神保健福祉援助技術各論
	住 友 芳 美	精神保健福祉援助演習

	氏 名	専門分野(担当科目)
社会福祉学部	高橋 紀子	医療福祉論
	武田 廣一	精神科リハビリテーション学
	西本 奈加	医療ソーシャルワーク論
	野村 真紀	医療ソーシャルワーク論
	松田 真一	社会福祉原理論
	山崎 浩	精神医学
	山崎 正雄	精神保健学
	山本 三千子	医療ソーシャルワーク論
	吉永 宣生	社会福祉施設経営管理論
	渡邊 真里子	精神医学
	共通教育	安藤 麻貴
アンドルー・オーバーク		英語コミュニケーション
池 純子		日本語の表現技術
金子 光広		情報処理概論
蒲生 啓司		生活の中の化学
北添 紀子		心とからだの科学
クレイグ・ディレイニー		英語コミュニケーション I
斎藤 昌人		ドイツ語中級
澁谷 恵子		心とからだの科学
ジェニー・カーン		英語コミュニケーション
住友 弘一		音楽療法入門
高村 禎二		地域起こし論
谷口 雅基		英語コミュニケーション
遠山 茂樹		情報と社会
中島 久枝		英語コミュニケーション
原 絢子		物理の考え方
原崎 道彦		倫理学、哲学入門
福田 善乙		土佐の経済とまちづくり
ブレット・ミリナー		英語コミュニケーション
保坂 哲郎		国際社会と日本
細居 俊明		暮らしと経済学
本間 聖康		心とからだの科学
マーカス・オトロウスキー		英語コミュニケーション
マイケル・シャープ		英語コミュニケーション
前田 文子		中国語初級・中国語中級
松本 教仁		絵画を読む(東洋)
松吉 明子		英語コミュニケーション
宮本 隆信		健康スポーツ科学Ⅱ・コンピューターリテラシー
持尾 伸二		ドイツ語初級Ⅰ・ドイツ語初級Ⅱ
八木 年晴		食の科学
八木 文雄		心の科学
安田 尚登		地球の科学
山本 英作		健康スポーツ科学Ⅰ
吉岡 葉子	英語コミュニケーション	
吉門 牧雄	英語コミュニケーション	
渡邊 かほる	英語コミュニケーション	
教職	市村 藤一	特別活動論・生徒指導論
	伊藤 一統	教育社会学
	岡谷 英明	教師論
	堅田 美穂	国語科教育法Ⅰ・国語科教育法Ⅱ
	小島 郷子	家庭科教育法Ⅰ・家庭科教育法Ⅱ

	氏 名	専門分野(担当科目)
教職	中 澤 勇 夫	同和教育
	那 須 恒 夫	英語科教育法 I
	松 本 文 彦	教育相談論
	田 沼 茂 紀	教育課程論
学芸員	奥 野 克 仁	博物館学Ⅲ
	関 幸 代	博物館実習講義
	中 村 淳 子	博物館実習講義
	廣 田 佳 久	博物館学Ⅱ
	横 田 恵	博物館学Ⅰ

### ※ 臨床教授

高知医療センター	病院長	堀見 忠司
〃	副院長	大脇 嶺
〃	副院長	谷木 利勝
〃	副委員長・地域医療センター長	深田 順一
〃	総合周産期母子医療センター長	吉川 清志
〃	救命救急センター長	福田 充宏
〃	がんセンター長	森田 荘二郎
〃	循環器病センター長	岡部 学
〃	看護局長	梶本 市子
〃	栄養局長	河合 洋見
〃	副看護局長	森田 なつ子
〃	副看護局長	山崎 清恵
高知赤十字病院	看護部長	東 洋子
高知大学医学部附属病院	看護部長	宮井 千恵
近森会	常任理事・看護部長	梶原 和歌
高知県	健康福祉部健康づくり課長	片岡 隆策

### ※ 客員教授

宮尾 登美子  
高村 禎二

## 3 事務局職員

(平成19年4月1日現在)

課室名	職名	氏名	課室名	職名	氏名
	事務局長	榎谷幸男	学生課	非常勤職員(調理員)	中村文
	事務局次長	西岡栄喜		非常勤職員(学部事務補助)	白杵典代
改革推進室	室長(兼)	西岡栄喜		非常勤職員(学部事務補助)	海地香奈子
	チーフ	梅原博子	図書情報課	課長(短大兼)	久川清利
主幹	小川歌奈	主任(短大兼)		水田卓博	
総務企画課	総務課長(短大兼)	春田 暁		司書	古谷留美
	チーフ(総務担当)	山本幸子		司書	渡邊桂子
	チーフ(企画広報担当)	川渕一也	非常勤職員(司書)	中嶋梨沙	
	チーフ(地域連携担当)	松下満弓	非常勤職員	北村江利奈	
	主任	別役昌昭	池事務室	室長	吉成克仁
	主任	森下友香		チーフ	玉井教裕
	主任	岡村美紀		主任	橋本久仁子
	主幹	安並文		主任	井上雅代
	主幹	岡本英二		主任	栢山岩夫
	主幹	宮本直哉		主任	入交智子
	主幹(短大兼)	窪添美智		主任	鈴木龍晴
	主事	高橋優花		非常勤職員	岡本淳子
	主任技師	山崎馨		非常勤職員	宮地建枝
非常勤職員	伊藤祥代	非常勤職員(看護師)		濱田美代	
学生課	学生課長	山崎猛		非常勤職員(司書)	笹岡真野
	チーフ(教務担当)	岡本修一		非常勤職員(司書)	小幡久美子
	チーフ(学生支援担当)	三觜美香	後援会	非常勤職員	松木文香
	主任(短大兼)	久米幸彦			
	主任	松田由紀			
	主任	北添仁司			
	主幹	中平麻矢			
	主査	浜口栄里			
	主査(短大兼)	山崎雄司			
	主査	古田雅己			
	主任技師	南多麻代			
	非常勤職員	中川真由美			
	非常勤職員	由比由紀			
	非常勤職員	和田真美			
非常勤職員	野村真衣子				
非常勤職員(保健師)	坂本恵子				